

多孔質溶岩を活用した、補強土擁壁専用修景材

ナチュロック 多孔質溶岩パネルFR600

帯状鋼材・アンカープレート・ジオテキスタイル式などの補強土擁壁に対応

補強土擁壁修景の画期的商品！超薄型・超軽量・施工が早い



パネル取り付け



施工が早い



維持管理が要らない
自然発生による緑化が可能



新製品
補強擁壁専用
修景パネル

多孔質溶岩の特性

- ① 透水性に優れている。
- ② 保水性に優れている。
- ③ 吸着性に優れている。
- ④ 断熱性に優れている。
- ⑤ 多孔質構造に優れている。
- ⑥ 安全性に優れている。

見つめているのは22世紀の地球

補強土擁壁修景材

景観・緑化・生物多様性を同時に解決できる

品名・型番	FR600
材質	多孔質スライス天然石複合パネル
規格	600×1200×13 (mm)
面の凹凸	10~20 (mm)
重さ	約11.0kg
枚/m ²	1.39枚

補強土擁壁修景専用

多孔質溶岩パネル FR600

600×1200×14mm 11kg



多孔質溶岩パネル FR600の特徴

- ① 既存構造物に負担を掛けないための超軽量
- ② 超薄型・切断・穴あけ可能
- ③ 災害時、物損に備えて強固である
- ④ 寒冷地に強い
- ⑤ ノーメンテナンスに近い工法
- ⑥ 施工が早い
- ⑦ 取外しが容易
- ⑧ 景観と環境を配慮した製品

超薄型・超軽量・施工容易



コンクリートカッターで切断可能



コアで穴があけられる

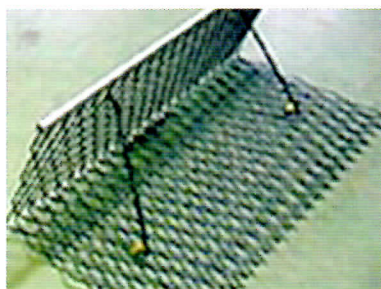


取付部材 フックボルト



ボルトの頭隠し

補強土擁壁と同時施工の場合



補強土擁壁部材



①補強土擁壁に合わせて穴をあける



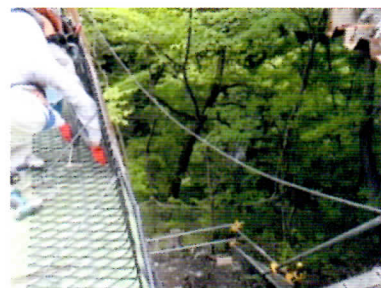
②ボルトナットでパネルを固定



③固定されたパネル裏面



④固定されたパネル表面



⑤盛土締め後

FRP基盤と溶岩を複合した修景パネル

FRPの特性

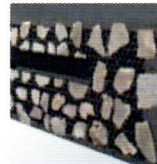
- ・ 耐候性、耐熱性、耐薬品性に優れている。
- ・ 電気絶縁性があり、電波透過性に優れている。
- ・ 断熱性に優れている。
- ・ 軽量かつ強度的に大変優れている。



⑥端部



⑦完成



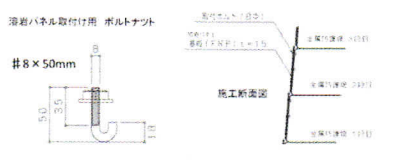
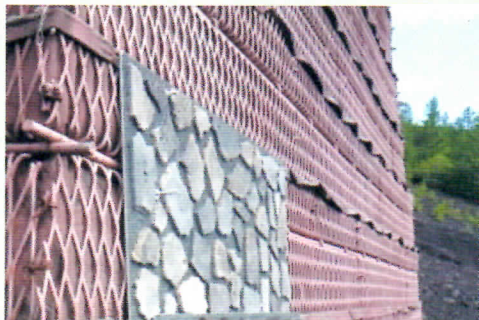
コケの発育



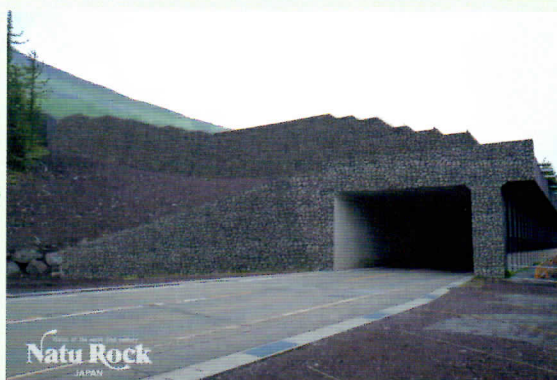
自然発生した地被類

超薄型溶岩パネルの新バージョンの登場

補強土擁壁と同時施工の場合



多孔質溶岩パネル FR600 施工イメージ



世界遺産「富士山」

NatuRock keyword

- 1. 自然のすきま、孔、凹凸……ビオトープ・ハビタット
- 1. 植物の自然発生……サステイナブル
- 1. 大きくなりすぎない植物…ノーマンテナンス
- 1. 災害に強い……ハイブリッドコンクリート



多孔質溶岩



多孔質な溶岩は、雨水や川水を保水し、地場の植物が生息します。根の張る植物は生息できないのでノーマンテナンスでの緑化が可能です。

ナチュロック 補強土擁壁用 多孔質溶岩パネルFR600

多孔質溶岩パネルFR600の特性

自然界のあらゆる造型物の表面には、様々な微生物が付着しています。付着した微生物は、固形化微生物による物質生産と環境浄化の役目をなしています。微生物は単独で存在するのではなく、あらゆる構造物の中で様々な微生物と共にバイオフィーム（微生物共同体）を形成しています。コンクリート構造物や表面が滑らかな自然石ではバイオフィームが形成しにくい形状になっていますが、溶岩パネルを貼ることでバイオフィームの形成が早くなります。コケや小さな植物の生育環境を促進します。

超薄型・超軽量・施工が早い



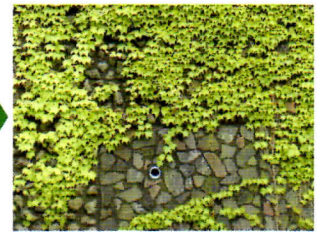
補強土擁壁



パネル設置後



溶岩パネルに絡んだツタ



ツタと地被類 生物多様性

比較

補強土擁壁に溶岩パネル



生物多様性 自然発生したコケ類

従来の補強土擁壁緑化



単一植物 植物吹付け



維持管理が不要



維持管理が必要

パネルに植栽用の穴や植栽BOXの取付けも可能です

植栽穴と水抜き穴をあけることができます。



配水溝



植栽溝



配水穴



植栽穴



オプション植栽BOX



植栽BOXと組合せ

溶岩パネルに適した植物

No.	名称	分類	特徴
1	ヘデラヘリックス	ウコギ科キツタ属	気根を出して木や壁を這い上がる
2	ヘデラ・ゴールドハート	ウコギ科キツタ属	ヘデラ・ヘリックスの品種、葉は中位、黄の中斑
3	ヘデラ・グレーシャー	ウコギ科キツタ属	ヘデラ・ヘリックスの品種、葉は小さい、白斑
4	ヘデラ・カナリエンシス	ウコギ科キツタ属	登はん力はやや劣り下垂の方が生育良好
5	ヘデラ・バリエガータ	ウコギ科キツタ属	ヘデラ・カナリエンシスの品種、葉は大きい、白斑
6	ツルマサキ・エメラルドコルド	ニシキギ科ニシキギ属	気根で壁を這るか下垂する、黄色の環輪が美しい
7	ピンカ・マジョール	キョウチクトウ目トビカン属	花は4～5月で色は青、地上を這うか下垂する
8	ワイヤーブラント	タデ科ニューレンペキア属	葉はごく小さい、色は黄緑
9	アイビーゼラニウム	アロニア科ヘラニウム属	真夏と真冬以外は花が咲き続ける、花の色は桃・赤
10	タマシダ	タマシダ科タマシダ属	葉は羽状複葉、自生地では溶岩やヤシ等の上に生える
11	ペアーグラス	カヤツリグサ科スツグ属	細い葉が密生する、乳黄色の斑
12	アベリア・ホープレイズ	スイカズラ科ハネツグ属	葉に黄覆輪、花は桃、開花期間は6～10月、談蝶木
13	ワイヤーブラン	ユリ科ヤブラン属	葉に乳黄覆輪、花は紫、開花期間は8～9月
14	ヤブラン	ユリ科ヤブラン属	葉は濃緑、花は紫、開花期間は8～9月
15	アメリカイワナンテン	ツツジ科イワナンテン属	葉に黄・桃・白の斑が入る、花は白、4～5月
16	ハマギク	キク科ハマギク属	花は10月、海岸に自生、大きくならないように春先に切り戻す
17	ヒューケラ パーフル葉系	ユキノシタ科ツボサンコ属	基本的な葉の色には紫・白・黄・銀等品種により異なる
18	イソギク	キク科キク属	葉は緑白色で裏が白い、花は黄で11～12月



1 ヘデラヘリックス



3 ヘデラ・グレーシャー



18 イソギク

日本ナチュロック株式会社

東京本社 〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目10番6号
 ストックビル赤坂3F
 TEL 03(3589)3333(代) FAX 03(5575)8262

配送センター 〒403-0023 山梨県南都留郡西桂町倉見1378-1
 TEL 0555(25)4181(代) FAX 0555(25)2155

ホームページ <http://www.naturock.co.jp>

メールアドレス kikaku@naturock.co.jp